

福祉文教常任委員会審査報告書

令和6年3月22日

飯綱町議会議長 青山 弘 様

福祉文教常任委員会委員長 瀧野 良 枝

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので会議規則第77条の規定により報告します。

記

事件番号	件 名	審査の結果
議案第13号	飯綱町介護保険条例の一部を改正する条例	可 決
議案第14号	飯綱町病後児保育室条例の一部を改正する条例	可 決
議案第15号	飯綱町学校給食費に関する条例の一部を改正する条例	可 決
議案第16号	飯綱町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可 決
議案第17号	飯綱病院使用料徴収条例の一部を改正する条例	可 決
議案第24号	令和6年度飯綱町国民健康保険事業特別会計予算	可 決
議案第25号	令和6年度飯綱町後期高齢者医療特別会計予算	可 決
議案第26号	令和6年度飯綱町介護保険事業特別会計予算	可 決
議案第29号	令和6年度飯綱町訪問看護ステーション特別会計予算	可 決
議案第30号	令和6年度飯綱町病院事業会計予算	可 決
陳情第1号	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情	継続審査
陳情第6号	世界人口削減及び人類デジタル家畜奴隷管理を目論む WEF（世界経済フォーラム）や国連 WHO 等の言いなりになり、権威を最大限に悪用し国民を感染症騒動という特殊詐欺で洗脳しマスクや無効検査等で新型コロナ劇場を演出し毒物混入率のある	不採択

	注射接種に追い込み、死傷者や障がい者や流産や不妊等を発生させ国内累計死亡認定 453 人含む超過死亡 42 万人以上の戦後最大最悪の大量虐殺とそれらの隠蔽に加担し続けた大臣、議員、首長、担当職員、マスコミ、医療従事者、教育者を極刑に処すべく全国民による刑事告発を呼び掛ける陳情	
陳情第 7 号	有害無益ワクチン大量生産及び、強制接種や徴兵制に直結する緊急事態条項の付帯や基本的人権を削除する日本国憲法改変、WHO パンデミック条約改変、IHR（国際保健規則）改変の動きを徹底撲滅すべく、改憲を唱える大臣や議員を憲法違反で逮捕、国連 WHO 脱退、WCH（World Council for Health）の台頭へ向けた全国民による行動を呼び掛ける陳情	不採択
陳情第 8 号	実際は新型で 2 類相当以上の恐ろしいウイルスが蔓延しておらず特段変わった事が起きていないにもかかわらず、新型コロナ騒動という世界的規模の特殊詐欺に多くの人々がいとも簡単に騙され接種による甚大な被害を出した苦い経験を末代まで語り継ぎ 2 度と騙される事のない為に、特殊詐欺、洗脳、マインドコントロールに対抗する研修会の開催を全国民に呼び掛ける陳情	不採択

次に本委員会の審査の経過及び主な質疑、意見について報告します。

○議案第 13 号 飯綱町介護保険条例の一部を改正する条例

質疑①：基準保険料で 1 か月あたり 200 円増となる算出根拠は。

回答①：保険料基準月額 5,050 円、年額 60,600 円と推計した。各推計は、介護保険事業年報と月報の実績をベースに行っており、費目ごとに増減はあるが、全体とすると 1 割程度伸びている。なお、算出に当たっては、介護保険準備基金 1 億 2,800 万円の取崩しを見込んでいる。国の制度改正においても、介護保険制度の持続可能性の観点で標準が示されており、後期高齢者層の増加が見込まれ、介護認定を受ける方も伸びる予測の基、保険者内での所得配分機能を強化することとされている。この改正を踏まえ、所得段階数を 13 段階とし、低所得者の乗率を引き下げ、高所得者層の乗率を引き上げる方針とした。

質疑②：予算総額が昨年より減少している。施設の利用者数の減少や在宅の人数の

増加など、分析は。

回答②：令和5年度の当初予算の作成時では給付費の請求額が月に1億円を超える状況であったが、現時点では給付費が9,200万円位と減ってきている。そのため、年間約1億2,000万円差が出ており、今定例会に上程した補正予算でも減額している。

質疑③：9,000万程度にまで給付費が減少した要因を分析しているか。

回答③：詳細な分析はできていないが、新型コロナの影響を受けていると考える。外出の禁止や自粛などで、身体活動などが抑制されてきた影響で、介護受給されてからの期間が短いのではないかと。介護が始まり、施設介護などを利用する場合、介護期間が長くなると状態悪化で給付費も増高していくが、介護認定率は15%位で推移しており、例年どおり。施設介護での期間がコロナ前より短くなったのが要因の一つではないかと考えている。介護予防も行っているが、フレイル状態が重いのではないかと。また、制度改正による報酬改定も加味しているが、過大に計画額を増やしてしまうと必要保険料も増えてしまうため、現状に近い数値で見込んでいる。2年位前まで、給付費は右肩上がりだったが、現在は落ち着いており、事業計画では今期の決算に近い程度での推移と見込んでいる。数値を過少に見込み、実際の給付が多い場合、次期計画で大幅に保険料を増額する可能性があることも考慮して、今回の額を設定した。

質疑④：地域支援事業の参加が増えてきているが、今後の見通しと評価は。

回答④：地域支援事業については、住民主体で行っている通いの場があり、新たな取組ができればと考えている。通いの場等に繋がるように、一人暮らしのフレイル状態の方に対して、地域包括等が介入する新規事業を行う予定。

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

○議案第14号 飯綱町病後児保育室条例の一部を改正する条例

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

○議案第15号 飯綱町学校給食費に関する条例の一部を改正する条例

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

○議案第16号 飯綱町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

質疑①：介護療養病床 21 床減少とのことだが、現在その病床を使用している方々は
どうなるのか。

回答①：現在 5 名が介護療養病床を使用している。3 月 31 日までは特養入所や自
宅へ戻られる予定。そのほか、医療の療養病床への受入も調整している。

質疑②：コロナ過以前の公立病院の統廃合の問題は、コロナ過の患者の受入等によ
り、公立病院の存在意義が浮かび上がったことで、財政的に大変な公立病
院を援助する方向へと変った。そして、経営強化プランを策定するという
流れと思うが、病床削減は病院の財政面を鑑みてのことか。

回答②：お見込みのとおり。持続可能な地域医療をどうやって進めていくか、今後
も引き続き調整していきたい。

質疑③：来年度の診療報酬等のトリプル改定で、病院への影響はどうか。

回答③：入院料など、診療部分の引き上げにより、収益増加の見込み。賃上げ（処
遇改善加算）については、条例改正など課題があるため検討していく予定。
6 月改定まで引き続き影響を調査していきたい。

質疑④：歯科衛生士から資格を取って介護士になった方の処遇についてはどうなる
か。

回答④：現在、対象者はいない。

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

○議案第 17 号 飯綱病院使用料徴収条例の一部を改正する条例

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

○議案第 24 号 令和 6 年度飯綱町国民健康保険事業特別会計予算

□住民環境課

質 疑：令和 4 年度より医療費が減ったとのことだが、被保険者数の減少や医療費
の減少により、予算総額が減ったのか。また、今後の医療費増減の見通し
は。

回 答：医療費は注視している。町の国保全体で医療費が減っても、1 人当たりの
医療費は上がっている。平成 30 年度の 1 人当たり医療費が 37 万 7 千円、
令和 4 年度は 38 万 3 千円となっている。単純に人が減るから医療費も減る
ことにはなっていない。保健福祉課で行っている保健事業との連携で、早
めの特定健診、早期治療に力を入れていきたい。

□保健福祉課

質疑①：コロナ禍後の特定検診の受診率が下がってきているなかで、どのように受診率を上げていくのか。

回答①：広報紙でのPRや訪問時に受診の勧奨をしていく予定。

質疑②：特定検診の受診率が増えないと納付金が高くなるという状況の中で、保健師の負担を減らすために、検診の勧奨などを事務職が行ったことがあると聞いたが、スムーズに行えているのか。

回答②：今年度については、行っていない。

質疑③：若い方の糖尿病が増えてきている中で、早期発見・早期治療が重篤にならないために重要視されている。いかに若い方に町民検診を受けてもらうかが重要になっている。町民意識を変えることでしか解決できないことだと思うが、見解は。

回答③：若い方の中には、時間を割いて検診を受けることが難しい方も多い。また、検診で病気が見つかり、その後の治療にお金がかかることを懸念して受けない方もいる。地道に広報活動を進めていく。

意見：家族の協力も大事だと思う。地域の集まり等に行政職員が出向き、家族から助言をしてもらうという取組をしてもらいたい。

討論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

○議案第25号 令和6年度飯綱町後期高齢者医療特別会計予算

□住民環境課

質疑：なし

□保健福祉課

質疑：なし

討論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

○議案第26号 令和6年度飯綱町介護保険事業特別会計予算

質疑：なし

討論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

○議案第29号 令和6年度飯綱町訪問看護ステーション特別会計予算

質疑①：町外の訪問看護の利用者人数は。

回答①：現在、信濃町が5名、長野市がなし。

質疑②：現在の訪問看護の終末期・難病の方の利用状況は。

回答②：他院より終末期の方の依頼あり。利用人数は増加している。

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

○議案第 30 号 令和 6 年度飯綱町病院事業会計予算

質疑①：付属資料として、交付金や繰入金の資料の提供を。

回答①：後日、提供する。

質疑②：病院改修計画について、どの程度の計画か、工事費はどれくらいを予定しているか。

回答②：業者委託により、建物や設備の現状調査を行い、計画を策定する。工事費については、計画策定後になる。ただし、緊急的なものは修繕費で対応する。オペ室の修繕は緊急性が高いため、4条予算で1,500万円余りを計上している。

質疑③：改修計画ができた段階で議員へも提供してもらえるか。

回答③：町と協議して対応していきたい。

質疑④：報償費60万円の内訳は。また、実績はどうか。

回答④：常勤の医師の紹介に対して50万円、看護師は5万円の制度である。内訳は、医師1件、看護師2件。近年の実績は、看護師の紹介1件である。

質疑⑤：看護師確保の状況と見通しは。

回答⑤：特に夜勤ができる看護師の確保に努めている。現フルタイム職員の常勤採用、看護学校への働きかけ、紹介会社の活用など、引き続き職員確保に努めていく。

質疑⑥：医師について、若い医師を確保していくことが課題だと考えるがどうか。

回答⑥：お見込みのとおり。自治体病院協議会や国保連、紹介会社と連携して対応していく。

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

○陳情第 1 号 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情

継続審査申出

○陳情第 6 号 世界人口削減及び人類デジタル家畜奴隷管理を目論む WEF（世界経済フォーラム）や国連 WHO 等の言いなりになり、権威を最大限に悪用し国民を感染症騒動という特殊詐欺で洗脳しマスクや無効検査等で新型コロナ劇場を演出し毒物混入率のある注射接種に追い込み、

死傷者や障がい者や流産や不妊等を発生させ国内累計死亡認定 453 人含む超過死亡 42 万人以上の戦後最大最悪の大量虐殺とそれらの隠蔽に加担し続けた大臣、議員、首長、担当職員、マスコミ、医療従事者、教育者を極刑に処すべく全国民による刑事告発を呼び掛ける陳情

説明者：原 氏

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成少数で不採択とした。

○陳情第 7 号 有害無益ワクチン大量生産及び、強制接種や徴兵制に直結する緊急事態条項の付帯や基本的人権を削除する日本国憲法改変、WHO パンデミック条約改変、IHR（国際保健規則）改変の動きを徹底撲滅すべく、改憲を唱える大臣や議員を憲法違反で逮捕、国連 WHO 脱退、WCH（World Council for Health）の台頭へ向けた全国民による行動を呼び掛ける陳情

説明者：原 氏

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成少数で不採択とした。

○陳情第 8 号 実際は新型で 2 類相当以上の恐ろしいウイルスが蔓延しておらず特段変わった事が起きていないにもかかわらず、新型コロナ騒動という世界的規模の特殊詐欺に多くの人々がいとも簡単に騙され接種による甚大な被害を出した苦い経験を末代まで語り継ぎ 2 度と騙される事のない為に、特殊詐欺、洗脳、マインドコントロールに対抗する研修会の開催を全国民に呼び掛ける陳情

説明者：原 氏

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成少数で不採択とした。